

オイルクーラーステータセット 取扱説明書

(フレーム下マウント)

製品番号 00-07-0119

適応車種	モンキー・ゴリラ (Z50J-1300017 ~ 1805927) (AB27-1000001 ~ 1899999)
	モンキー BAJA (Z50J-1700001 ~)
	モンキー (FI) ※1 (AB27-1900001 ~)
適応オイルクーラー	コンパクトクール (3フィン/4フィン)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。

(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)

◎当製品にはオイルクーラー及びホース、フィッティング類は含まれておりません。各仕様用途に合わせた弊社製キットを別途お買い求め下さい。

◎当製品の取り付けには、タンクの脱着等の作業が必要になります。適応車種に合った純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に作業を行って下さい。

◎当製品を取り付けるには、フレームのハーネス用リングを曲げるか、切り取らなければなりません。

また、ハーネスワイヤークリップを取り外さなければなりません、車両走行上問題はありません。

◎オイル取り出し方法及びオイルホースの種類で取り付け内容は異なります。取り付け要領に従い作業を行って下さい。

又、ステータ単体でご購入された場合、各仕様に合わせて必要パーツをご購入下さい。

◎弊社製ステアリングダンパーとの同時装着は出来ません。

◎弊社製スーパードヘッド 4V+R 装着車両に関しましては、オイルクーラー本体の同時装着は3フィンのみになります。

4フィンは干渉により同時装着出来ません。

◎※1モンキー (FI) でノーマルクラッチの場合、別途カラーボルトセット (00-00-2844) が必要になります。

～特徴～

○弊社製オイルクーラーをフレーム下にマウント出来るステータ類のセットです。

○スペースの少ないモンキー / ゴリラでコンパクトに纏め取り付け出来る様な配置にしております。

○ステータは耐食性の良いステンレス材を使用しております。

○取り付け方はクランプバンドでステータを固定する方式の為、各仕様による取り付け位置の微調整が可能です。

○モンキー BAJA にも対応出来る様、イグニッションコイルを移設する部品を同梱させています。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋を着用し手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。

(部品の脱落の原因となります。)

■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

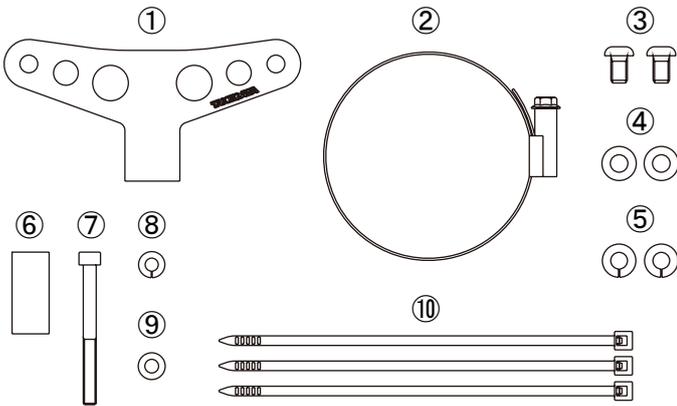
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

製品内容

番号	部品名	個数	リペア品番
1	オイルクーラーブラケット	1	
2	クランプバンド	1	00-00-0051
3	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10	2	00-00-0092 (5ヶ入り)
4	プレーンワッシャ 6mm	2	00-00-0086 (10ヶ入り)
5	スプリングワッシャ 6mm	2	00-00-0203 (10ヶ入り)
6	イグニッションコイルカラー	1	00-05-0144
7	ソケットキャップスクリュー 5x50	1	00-00-0204 (5ヶ入り)
8	スプリングワッシャ 5mm	1	00-00-0309 (10ヶ入り)
9	プレーンワッシャ 5mm	1	00-00-0118 (10ヶ入り)
10	結束バンド 150mm	3	00-00-0135 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。
使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

ステー取り付け

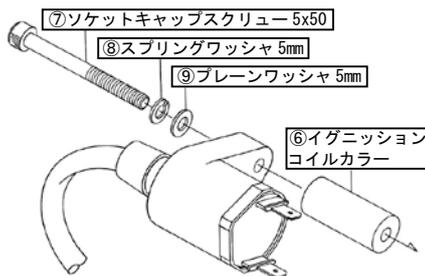
○平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。

○車両のサービスマニュアルを参照し、シート及びフューエルタンクを取り外します。

★モンキー BAJA の場合

○イグニッションコイルを取り外し、逆向き(コードが後方に向く様)に、イグニッションコイルとフレームの間に⑥イグニッションコイルカラーを使用して取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：5N・m (0.5kgf・m)



★モンキー (FI) の場合

○ノーマルフロントフォークに当製品を取り付ける場合、ノーマル状態ではオイルクーラーとブレーキワイヤーが干渉します。下記の写真を参考にし、ノーマルのケーブルステーを取り外し、⑩結束バンド150mmを使用しケーブルを取り付けて下さい。

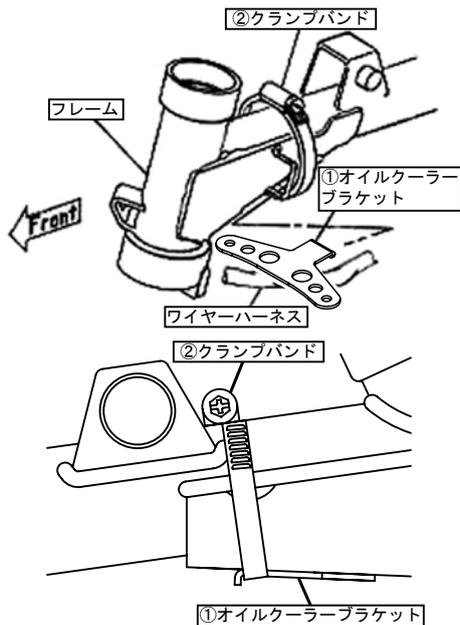


◎ノーマルフロントフォーク車両の場合

○ハンドルの切れ角が大きいため、オイルクーラーとステアリングロックが干渉する場合がございます。その際は、①オイルクーラーブラケットの1番大きな穴に②クランプバンドを通してフレームに取り付ける事でクリアランスを確保して下さい。(フレームの平らな場所の後端よりも後ろに取り付けます。)



○①オイルクーラーブラケットをフレーム裏側の平らな部分に当て(ブラケット端部が曲がっている部分を下に向け、フレームの平らな場所の後端に当てるようにします。)②クランプバンドでフレームと①オイルクーラーブラケットを固定します。この時、②クランプバンドのネジ部分をタンクの下に隠れる様に、フレームの上側に固定して下さい。(この時、ワイヤーとハーネスは①オイルクーラーブラケットの下になる様に取り回して下さい。)



◎別売コンパクトクール (オイルクーラー本体) の取り付け方法

★モンキー・ゴリラ・モンキー BAJA の場合

○①オイルクーラーブラケットにオイルクーラー本体を③ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10、⑤スプリングワッシャ 6mm、④プレーンワッシャ 6mmの順に通しオイルクーラー本体を固定します。

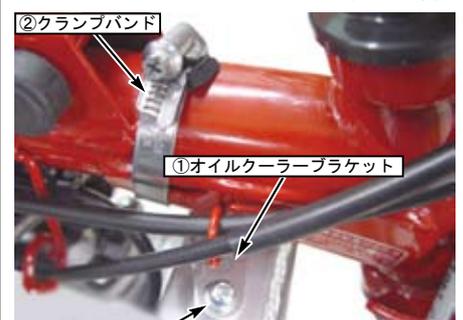
★モンキー (FI) でノーマルクラッチの場合

○別途 00-00-2844 が必要になります。
○①オイルクーラーブラケットにオイルクーラー本体をボタンヘッドソケットスクリュー 6x15、⑤スプリングワッシャ 6mm、④プレーンワッシャ 6mm、①オイルクーラーブラケット、カラーの順に通しオイルクーラー本体を固定します。

※この時、クラッチケーブルがオイルクーラーブラケットとオイルクーラーの間を通る様にして下さい。また、オイルクーラー部分が前から見て水平で、横から見て垂直になっている事を確認し、②クランプバンドのネジを締め付けます。
歪んでいる場合は、オイルクーラー本体を持ってゆっくり動かして調整し、締め付けて下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

※モンキー・ゴリラ・モンキー BAJA の場合の写真



※オイルクーラーは上下どちらでも取り付け出来ます。下向きに取り付ける仕様の場合、各仕様時の取り付け要領を参照しオイルクーラープレートを組み直して下さい。

○オイルクーラーステーの取り付け作業は以上になります。

以降の作業は取り出しユニット及びオイルホースの種類により作業が異なります。それぞれの仕様の説明書を参考にしながら作業を行なって下さい。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認下さい。

